

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年4月2日～4月8日)

平成 27 年(2015 年)4 月 10 日

H E A D L I N E S

政治

ワルシャワにてカティンの森事件75周年記念式典を開催
コパチ首相、コソボを訪問
スヘティナ外相、ワイマール・トライアングル外相会合に出席
コモロフスキ大統領、ウクライナを訪問

経済

ポーランドがAIIBへの参加を表明
3月の倒産は79件
労働コストがEU平均の1/3
トヨタがヴロツワフにシェアード・サービス・センターを開設
新車登録台数が前年比減少
自動販売機の導入が拡大
2014年のポーランドのリース市場は20%以上成長
新エネルギー計画は12月に発表か

大使館からのお知らせ

教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)
ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
大使館広報文化センターの開館時間について
東日本大震災義捐金受付について
文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治

内 政

ワルシャワにてカティンの森事件75周年記念式典を開催【3日】

3日、ワルシャワ市内の無名戦士の墓においてカティンの森事件75周年記念式典が開催され、コモロフスキ大統領、コパチ首相及びシェモニャク副首相

兼国防相を始めとする政府要人、犠牲者の親族等が出席した。コモロフスキ大統領は、同式典において、カティンの森事件の犠牲者を記憶することは、自由で安全なポーランドであり続けるための我々の義務である旨述べた。

外交・安全保障

コパチ首相、コソボを訪問【2日】

2日、コパチ首相はコソボを訪問し、同地にてEUミッションに参加しているポーランド人警察官及びNATO・KFORミッションに参加しているポーランド軍人と面会して活動を激励した。同首相は、コソボ滞在中、フィリウォーロKFOR司令官及びEULEX関係者とも会談を行った。

スヘティナ外相、ワイマール・トライアングル外相会合に出席【3日】

3日、スヘティナ外相は、ヴロツワフで開催された独・仏外相とのワイマール・トライアングル外相会合に出席し、主に欧州近隣諸国政策、ウクライナ情勢、北アフリカ・中東情勢につき意見交換した。今次会合では、本年6月の欧州理事会にて取り上げられる共通安全保障防衛政策(CSDP)についても協議が行われ、3カ国外相は、モゲリーニEU外交・安全保障政策上級代表に宛てたCSDPの更なる強化の必要性を訴える内容の共同書簡に署名した。

コモロフスキ大統領、ウクライナを訪問【8日・9日】

8日・9日のコモロフスキ大統領はウクライナを訪問し、ポロシェンコ・ウクライナ大統領との首脳会談及びウクライナ最高会議における演説等を行った。コモロフスキ大統領は、8日の首脳会談後に、今次キエフ訪問はポーランドが独立したウクライナを一貫して支持していることを改めて示す機会である、ウクライナ(東部)における国連平和維持活動は国連安保理が決定するものであり、間違いなく実現が困難であろうが、ポーランドはそのような解決を支持していく旨述べた。また同大統領は、9日のウクライナ最高会議における演説において、ポーランドはウクライナに手を差し伸べると共に、西側世界がウクライナに手を差し伸べるよう最大限努力する、ウクライナは自由且つ民主的な欧州の国となるべきである旨述べた。更に、同9日、コモロフスキ大統領は、ポロシェンコ大統領と共にキエフ近郊のビキウニャ墓地におけるカティンの森事件75周年記念式典に出席した。

経 済

経済・財政政策

ポーランドがAIIBへの参加を表明【2日】

財務省は、3月31日夕刻にポーランドがアジアインフラ投資銀行(AIIB)への参加の意図を中国政府に伝えたと発表した。但し、ポーランドが発出した書簡は最終的な加盟決定を確約するものではなかった。同日はAIIB設立メンバーになるための申請締切日

で、ポーランドは土壇場で条件付申請を行ったことになる。今後は、同様に参加を表明したイギリスやフランス等とともに設立文書や関連規定の起草に参加することになるが、AIIBへの加盟が義務付けられることはなく、財政面でのコミットメントも発生しない。

マクロ経済動向・統計

3月の倒産は79件【2日】

3月の倒産は、前年同月の64件より増加した79件となった。第1四半期はビジネス環境は改善されておらず、前年同期の198社より増加の200社が倒産している。なお、2014年通年の倒産件数は822件で、前年の926件より11%減少している。

労働コストがEU平均の1/3【8日】

ポーランドにおける1時間あたりの労働コストは8.

40ユーロで、EU平均の1/3となっており、ハンガリー、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ブルガリア等と比較しても安価である。過去10年間でEU平均の労働コストは24.2%上昇したのに対し、ポーランドは75%上昇しており、このペースが続けばEU平均に追いつくのは2046年になる。また、1時間あたりの賃金も6.8ユーロで、EU平均の18.60ユーロやユーロ圏平均の21.60ユーロよりはるかに安く、これと高い失業率が労働力の国外流出の要因になって

ポーランド産業動向

トヨタがヴロツワフにシェアード・サービス・センターを開設【3日】

トヨタ・モーター・ヨーロッパ社は、今年6月にヴロツワフにシェアード・サービス・センターを開設することを発表した。このセンターには38名の従業員が配置される予定であり、欧州に所在する拠点の会計業務の一部を一元的に処理する。

新車登録台数が前年比減少【3日】

自動車専門調査会社 Samar によると、2015年3月の新車(乗用車・商用車)の登録台数は前年同月比3.78%減の38,355台であった。前月比では18.74%の増加であった。また、1-3月期の合計は103,557台で前年同期比4.18%減であった。

自動販売機の導入が拡大【8日】

ポーランドにおける自動販売機の設置台数は近年

急激に増加している。ポーランドの自動販売機関連業界団体によれば、ポーランドの設置台数は900人に一台であるが、この数は他の西側の国に比べ圧倒的に少ない。市場調査会社の Euromonitor International 社によれば、2015年の自動販売機による販売額は約4.7億ズロチと予想しており、主に食品によるものが大きいと考えている。同社はポーランドも多くの西側の国と同様の傾向をたどっていると解説している。

2014年のポーランドのリース市場は20%以上成長【8日】

ポーランドリース産業協会によれば、2014年のポーランドのリース市場は前年比21.3%成長と他の欧州市場(平均約8.5%成長)よりも大きく成長した。動産リースについては特に大きく欧州平均の22倍以上の成長であった。

エネルギー・環境

新エネルギー計画は12月に発表か【8日】

経済省ピエトレヴィツ副大臣は、政府の長期エネルギー政策である「2050年のエネルギー政策」について、今年12月にパリで開催される COP21 の

後に発表予定であると述べた。この節目となる会議までに起こることを踏まえ、政策文書の策定作業が進んで行くと思われる。

大使館からのお知らせ

教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)

現在、当館ホームページ上 <http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/kyoukasho27.1semester.pdf> にて、平成27年度前期分の教科書配布をご案内しております。対象年齢のお子様がいらっしゃる場合には無料で教科書を配布しております。受け取りを希望される場合には、その受取方法等をご確認いただければ幸いです。

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, E メール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

文化行事・大使館関連行事

【開催中】 ロジカル・エモーション—日本現代美術展【～4月26日(日)】

クラクフ市にて、クラクフ現代美術館主催による『ロジカル・エモーション—日本現代美術展』が開催中です。13名の日本人アーティスト、建築家、デザイナーによる絵画、彫刻、インスタレーション、写真、映像、デザイン、工芸、漫画、建築等様々なジャンルの作品が展示されています。

開催場所：クラクフ、クラクフ現代美術館、ul. Lipowa 4

詳細：<http://www.mocak.pl/logiczna-emocja-wspolczesna-sztuka-japonska>

【開催中】 ポーランドの日本美術傑作展【～5月18日(月)】

クラクフ市にて、日本美術技術博物館 Manggha 主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催中です。葛飾北斎の東海道五十三次浮世絵をはじめとする浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘るジャンルの日本美術品が展示されています。

開催場所：クラクフ、日本美術技術博物館 Manggha、ul. M. Konopnickiej 26

詳細：<http://manggha.pl/exhibition/26>

【予定】 欧州新極真空手選手権大会【4月17～18日(金～土)】

ワルシャワにてビエラニ極真空手クラブ主催による欧州新極真空手選手権大会が開催されます。25カ国から190名が参加します。

開催場所：ワルシャワ、Torwar、ul. Lazienkowska 6A

詳細：<http://eurokaratechamps.eu/en/>

【予定】 ポーランド相撲選手権大会【4月19日(日)】

ワルシャワにてポーランド相撲連盟主催によるポーランド相撲選手権大会が開催されます。ポーランド全国から120名が参加します。

開催場所：ワルシャワ、Falenica スポーツセンター、ul. Poezji 5

詳細：www.sumo.org.pl

【予定】 2015 IIHF アイスホッケー世界選手権ディビジョンIグループ【4月19～25日(日～土)】

クラクフ市の TAURON アリーナにてアイスホッケー世界選手権ディビジョンIグループが開催されます。日本、ポーランド、イタリア、ハンガリー、ウクライナ、カザフスタンのチームが参加します。試合のスケジュールについては、ホームページ (<http://pzh.tv/terminarz/>)をご覧ください。4月20日(月)20時から日本対ポーランド戦が行われます。

開催場所：クラクフ、Tauron Arena、ul. Lema 7

チケット購入サイト：

<https://www.ebilet.pl/tekst.php?id=14611>

グループチケット等の割引のお問い合わせ：

hokej@ebilet.pl

agnieszka.wisniewska@ebilet.pl

【予定】 第17回日本デー【4月21～23日(火～木)】

ワルシャワにてワルシャワ経済大学日本経済文化研究会主催による第17回日本デーが開催されます。日本経済、日本ポーランド経済関係に関する講演の他、日本文化に関するワークショップが予定されています。

開催場所：ワルシャワ、Szkoła Główna Handlowa、ul. Niepodległości 162

詳細：<http://www.dnijaponii.wordpress.com>

【予定】水曜映画上映会「ALWAYS 続・三丁目の夕日」【4月22日(水)17:30～】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、水曜映画上映会「ALWAYS 続・三丁目の夕日」が開催されます(日本語音声、英語字幕)。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所：在ポーランド日本大使館広報文化センター（電話：22 584 73 00，Eメール：info-cul@wr.mofa.go.jp，住所：Al. Ujazdowskie 51, Warszawa）

【予定】第9回ウッチ大学での日本文化デー【4月25～26日（土～日）】

ウッチ市にて八雲琴クラブ協会主催による第9回ウッチ大学での日本文化デーが開催されます。日本についての講義の他、日本文化に関するワークショップが予定されています。

開催場所：ウッチ市，ウッチ大学，ul. Rewolucji 1905 roku 41

詳細：http://yakumo-goto.pl/dni_japonskie.html

【予定】日本の子供の日【4月26日（日）】

ワルシャワにて、チビワルファンデーション主催による「日本の子供の日」が開催されます。鯉のぼりやかぶと作りなどで日本の風習を学ぶことができます。

開催場所：ワルシャワ，Pardon To Tu，Plac Grzybowski 12/16

詳細：<https://www.facebook.com/fundacijachibiwaru?ref=ts&fref=ts>

読者からの投稿

【予定】パフォーマンス「ヒロシマ・サロン」の開催【4月12日 19:30～】

ワルシャワの Teatr Powszechny im. Zygmunta Hübnera にて、ドイツ在住の俳優、原サチコさんが出演するパフォーマンス「ヒロシマ・サロン」が開催されます。

広島への原爆投下と福島での原発事故の二つの悲慘な出来事をテーマとしています。

開催場所：Teatr Powszechny im. Zygmunta Hübnera

ul. Jana Zamoyskiego 20, 03-801 Warszawa

詳細：

http://www.powszechny.com/spektakle/hiroshima-salon,s664.html?ref_page=controller,index,action,repertuar

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。

報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。

記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

[在ポーランド日本国大使館 news@mail@wr.mofa.go.jp](mailto:news@mail@wr.mofa.go.jp)（ご連絡は電子メールでお願いします。）